



飛鳥中だより

飛鳥中学校
教育目標

誇り高く 志をもち 自他を大切に生きる生徒
自ら考え 心豊かに たくましく

令和8年度 第3号
令和8年7月15日発行
北区立飛鳥中学校
校長 高田 勝喜
〒114-0014
北区西ヶ原 3-5-12
☎ 03 (3910) 6175

「信じる」

副校長 豊田 千絵

私の大好きな合唱曲の一つに、谷川俊太郎作詞、松下耕作曲「信じる」という曲があります。心に深く響く歌詞と、しだいに気持ちが高まり、胸が熱くなるようなメロディが印象的な曲です。機会があればぜひ聴いてみてください。

その中に、「信じることは 生きるみなもと」という一節があります。私たちの周りには、本当かどうか迷ってしまうことや、人の言葉に傷ついたり、ときには自分さえも信じられなくなったりすることがあります。そんなとき、私はこの曲を思い出します。



「信じることは 生きるみなもと」

人を信じること。自分を信じること。それは決して簡単なことではありません。それでも、信じようとする気持ちが、明日への希望につながっていくのではないか、と思うのです。

さて、いよいよ長い夏休みに入ります。もし今、悩みや不安を抱えていたり、信じていた友達や大切な人との関係がうまくいかず、心が疲れてしまっている人がいたら、一人で抱え込まず、ぜひ周りの大人を頼ってください。家族でも、先生でも、地域の方でもかまいません。私たちは、いつでもあなたの味方です。



どうか皆さんにとって、実りある夏となりますように。
9月1日、元気な笑顔にまた会えることを心から楽しみにしています。

「令和8年度9月・10月の主な行事」

※ 今後変更する場合もあります。ご承知おきください。

『校長通信（デジタル版）』は、日常の学校生活等、日々更新し、カラー版でご覧いただけます。右二次元コードより。



日	9月行事予定	日	9月・10月行事予定
9月1日（火）	全校集会	30日（水）	校外学習（F組）
9日～11日	中間考査（9日は1，2年のみ）	10月1日（木）	都民の日（学校閉庁日）
9日（水）	学校ファミリーの日	2日（金）	連合体育大会
15日～17日	職場体験（2年生）	9日（金）	1学期終業式
25日（金）	道徳授業地区公開講座・英語検定	13日（火）	2学期始業式
26日（土）	あすか祭（飛鳥中 校庭）	17日（土）	土曜日授業
28日（月）	生徒会役員選挙	24日（土）	学芸発表会

「北区基礎・基本定着度調査」の結果 【4月17日（金）実施】

進路指導主任 中山 恵美

飛鳥中学校では、飛鳥中ファミリーの滝野川小学校・西ケ原小学校での問題解決学習で培われた基礎学力を土台として、生徒の学力を伸ばすために、これまでさまざまな研究に取り組み、授業改善をはかってきました。

調査結果の数値に一喜一憂するのではなく、正答率の分布、観点や内容ごとの解答状況、解答内容など細かく分析を行い、今後の授業改善に役立てていきます。

※表内の数字は、平均正答率です。また、赤太字は、北区・全国の平均値を上回っているものです。

【1年生】	国語	社会	数学	理科	英語
飛鳥中学校	75.6	61.6	75.9	54.7	87.1
北 区	66.4	54.3	69.3	49.4	82.2
全 国	62.7	53.6	64.8	51.0	77.5

全教科、区・全国の平均を上回っています。領域別では、国語の「読むこと」では全国平均を上回り、要点をつかむ力が着実に育ってきています。数学の「数と計算」は全国平均を上回り、日々の学習の積み重ねが安定して表れています。理科・社会の「観察・資料読み取り」では基本的な理解が順調に進んでいます。

【2年生】	国語	社会	数学	理科	英語
飛鳥中学校	69.3	50.1	70.1	54.8	69.7
北 区	63.8	48.1	62.0	50.2	60.1
全 国	60.7	48.6	57.2	51.0	50.9

全教科、区・全国の平均を上回っています。領域別では、国語の「書くこと」では文章の組み立てを意識した記述が少しずつ身についてきています。数学の「数量関係」は、文章題の読み取りにやや課題が見られました。社会の「地理的分野」では平均より高く、資料を使って考える力が安定しています。

【3年生】	国語	社会	数学	理科	英語
飛鳥中学校	68.0	52.1	65.1	46.8	69.4
北 区	64.0	47.7	61.5	42.1	61.6
全 国	61.3	47.1	55.1	42.6	51.0

全教科、区・全国の平均を上回っています。領域別では、英語の「読むこと」は語彙や文構造の理解がしっかりと伸びています。数学の「図形」では、証明の流れを整理する場面で難しさが見られました。理科の「エネルギー領域」は、基本的な概念理解が堅調に進んでいます。

学校全体として、国語・英語の「読むこと」、数学の基礎領域、理科・社会の「資料読み取り」など、多くの領域で全国平均を上回る結果となりました。日常の授業で取り組んできた基礎学習が、学年を通して安定した成果として表れています。

今後は、授業の中で「根拠を示して説明する活動」や「比較・整理のプロセスを言語化する学習」を計画的に取り入れ、思考力と表現力の育成を進めていきたいと考えます。

また、振り返り活動やペア学習など、学習内容を自分の言葉で確かめる場面を増やし、理解の定着をより確かなものにしていく活動に力を入れていきます。